

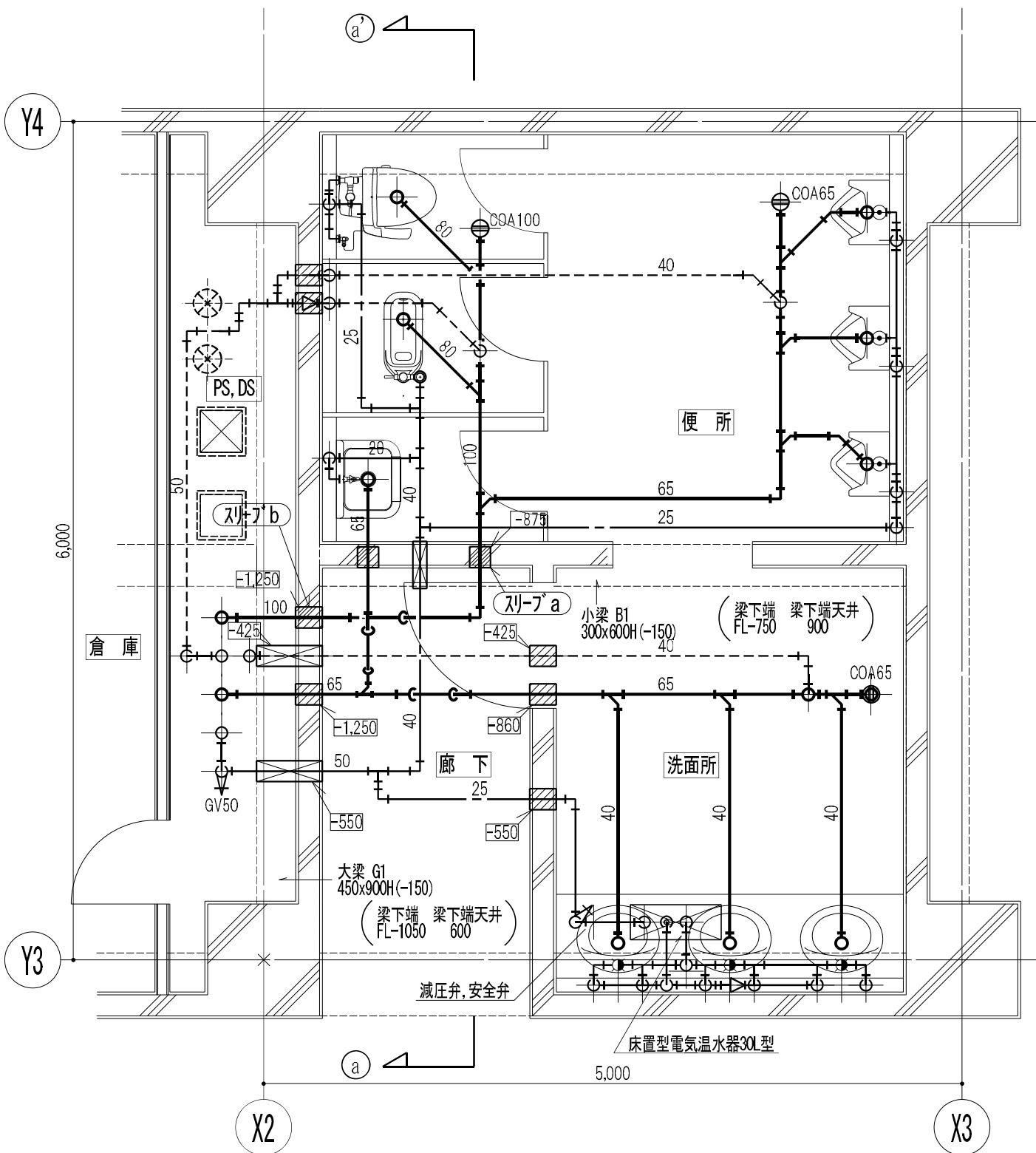
目 次

0. 施工図作成	1
0-1. 施工図の目的	
0-2. 作図に必要な図面	
0-3. 作成上の要点	
0-4. 施工図の種類	
1. 建築図の見方	9
1-1. 建築図面の種類と建築シンボル	
1-2. 見上げ図と見下げ図について	
1-3. 躯体図 (1) ~ (3)	
1-4. 鉄骨図 (1) (2)	
1-5. 仕上図 (1) ~ (3)	
1-6. 梁貫通について	
1-7. 防火区画について	
1-8. 建築用語	
1-9. 特殊な建築構造 (免震構造)	
2. シンボル類凡例	25
2-1. 配管用途別シンボル (1) (2)	
2-2. 管材別シンボル (1) (2)	
2-3. 部材別シンボル (1) ~ (5)	
2-4. 衛生器具類	
2-5. 機器類 (1) (2)	
2-6. スリーブ・インサート	
3. 使用配管材料一覧表	51
3-1. タイプ I	
3-2. タイプ II	
4. 図面表示方法	57
4-1. 作図上の要点・寸法等表示	
4-2. 配管符号	
5. 異種配管接続方法	63
5-1. 排水管	
5-2. 給水・給湯管	
6. 継手接続の最小寸法	71
6-1. ネジ込み式継手・銅管継手	
6-2. ドレネジ継手・排水用塩ビ管継手	
6-3. MD継手・メカニカル型排水用鋳鉄管	
6-4. 通気管取り出し寸法・配管の間隔	


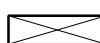
7.	各所納まり詳細図	81
	7-1. 配管の地盤沈下対策例 (1) (2)	
	7-2. 配管の変位対策例	
	7-3. 私設量水器廻り (50A以上)	
	7-4. 戸別給水用減圧弁・量水器廻り (1) (2)	
	7-5. 公設メーター納まり (1) ~ (3)	
8.	配管べからず集	101
	8-1. 便所廻り (1) ~ (3)	
	8-2. 受水槽・ポンプ廻り (1) (2)	
	8-3. その他 (1) ~ (3)	
9.	便所詳細図	119
	9-0. 設備設計図~施工図作成手順	
	9-1. 便所の概略納まり検討	
	9-2. 配管納まり検討	
	9-3. 配管レベルの検討 (1) (2)	
	9-4. 建築図トレース (完成図)	
	9-5. 建築図に衛生器具を配置 (1) ~ (3)	
	9-6. 器具配置済図にP S立管配置	
	9-7. 排水管・通気管記入	
	9-8. 給水管・給湯管記入	
	9-9. 寸法・傍記記入	
	9-10. 施工図の完成	
10.	受水槽室詳細図	149
	10-0. 設備設計図~施工図作成手順	
	10-1. 機器の配置	
	10-2. タッピングの決め方	
	10-3. 電極棒長さの決め方	
	10-4. 配管作図 (1) (2)	
	10-5. 参考施工図	
	10-6. アイソメ図・CG	
11.	高置水槽廻り詳細図	167
	11-0. 設備設計図~施工図作成手順	
	11-1. 高置水槽納まり検討	
	11-2. 配管の納まり検討	
	11-3. 建築図	
	11-4. FRPパネルタンク 標準取出口と取付位置 (参考)	
	11-5. 部分詳細参考図	
	11-6. 参考施工図	
	11-7. アイソメ図・CG	

12. 貯湯槽廻り詳細図	185
1 2 - 0. 設備設計図～施工図作成手順	
1 2 - 1. 貯湯槽廻り納まり検討	
1 2 - 2. 配管、その他の検討	
1 2 - 3. 参考施工図（平面図）	
1 2 - 4. 参考施工図（断面図）	
1 2 - 5. アイソメ図・CG画像	
13. 排水ポンプ廻り詳細図	199
1 3 - 0. 設備設計図～施工図作成手順	
1 3 - 1. 排水ポンプ廻り納まり検討	
1 3 - 2. レベルスイッチの納まり詳細	
1 3 - 3. ポンプ廻りの納まり詳細	
1 3 - 4. 参考施工図（汚水ポンプ）	
1 3 - 5. 参考施工図（雑排水ポンプ）	
14. 電気湯沸器廻り詳細図	213
1 4 - 1. 施工図作成（1）（2）チェックポイント	
1 4 - 2. 参考施工図（1）～（4）	
15. 消火設備〔1号屋内消火栓・連結送水管（湿式）〕	227
1 5 - 0. 設備設計図～施工図作成手順	
1 5 - 1. 1階納まり検討	
1 5 - 2. 基準階（11階未満）納まり検討	
1 5 - 3. 基準階（11階以上）納まり検討	
1 5 - 4. 屋上階納まり検討	
1 5 - 5. 参考系統図	
16. 集合住宅（最下階と共用部）	241
1 6 - 0. 設備設計図～施工図 作成手順 仕様確認	
1 6 - 1. 設備設計図チェック 排水系統図	
1 6 - 2. 設備設計図チェック 給水・ガス・消火系統図	
1 6 - 3. 設備設計図チェック 排水勾配	
1 6 - 4. 設備設計図チェック 梁干渉	
1 6 - 5. 設備設計図チェック 梁貫通（参考例）	
1 6 - 6. 施工図作成 建築図及び配管ルート	
1 6 - 7. 施工図作成 1階施工図作成	
1 6 - 8. 施工図作成 1階床下配管施工図作成（最上流箇所）	
1 6 - 9. 施工図作成 1階床下配管施工図作成	
1 6 - 10. 施工図作成 1階床下配管施工図作成（最下流箇所）	
1 6 - 11. 施工図作成 天井内横引き配管図作成	

17. 集合住宅〔住戸内詳細図1〕	267
17-1. 設備設計図～施工図作成手順（衛生）	
17-2. 設備設計図チェック	
17-3. 施工図作成（1）（2）	
17-4. 参考施工図（平面）	
17-5. 参考施工図（MB廻り）	
17-6. 設備設計図～施工図作成手順（換気）	
17-7. 設備設計図チェック	
17-8. 施工図作成	
17-9. 参考施工図（平面）	
18. 集合住宅〔住戸内詳細図2〕	289
18-1. 設備設計図～施工図作成手順（衛生天井配管）	
18-2. 設備設計図チェック	
18-3. 施工図作成	
18-4. 参考施工図（平面）	
18-5. 参考施工図（便所廻り）	
18-6. 施工図作成（換気）	
19. 屋外配管図	303
19-1. 建築及び設備屋外配管図の確認注意事項	
19-2. 屋外配管図	
19-3. 詳細図	
19-4. 縦断面図	
19-5. 排水管のこう配	
19-6. 排水枳	
19-7. ため枳	
19-8. 硬質塩化ビニール枳	
19-9. バルブ枳・バルブボックス・マンホール	

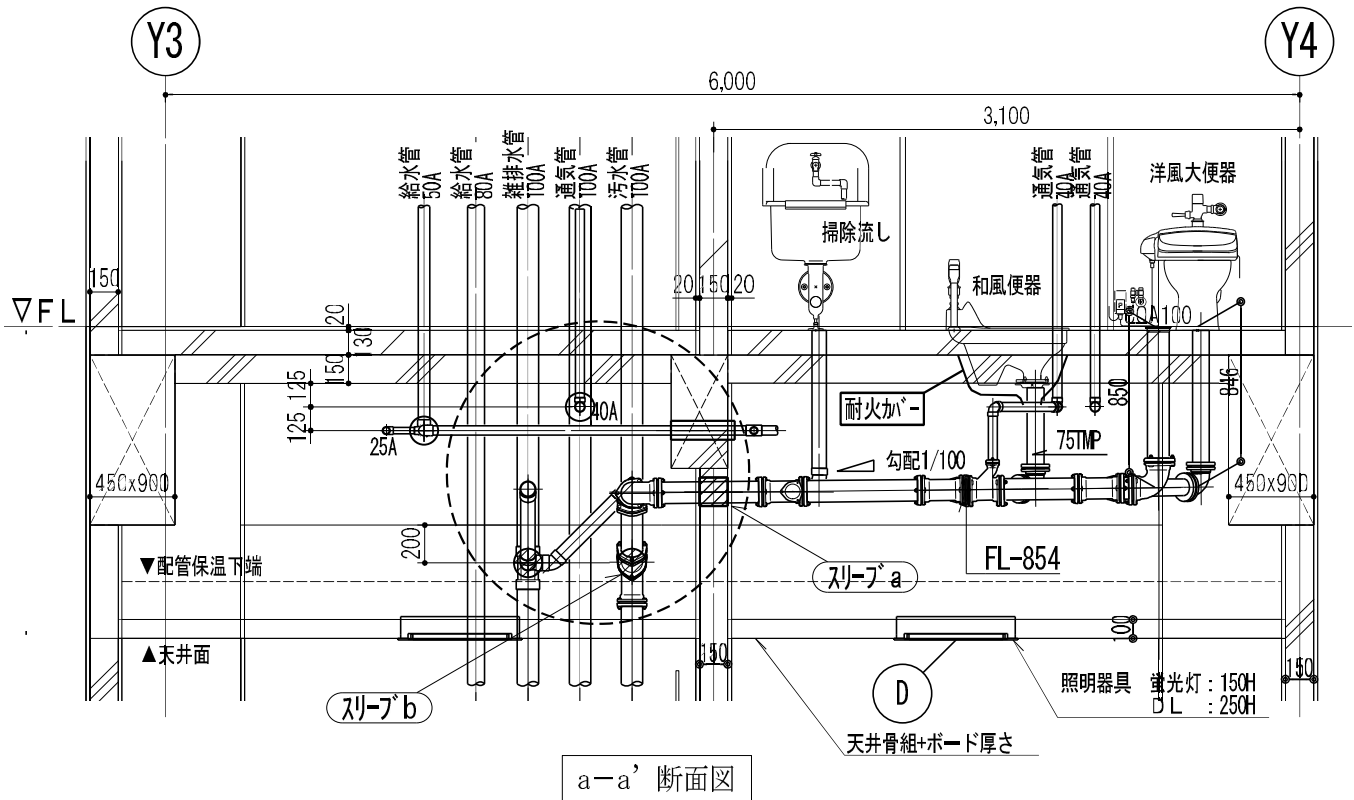


凡例

-  壁貫通
-  梁貫通

-○○○は、FLよりの管芯を示す。

設備図レベル検討



チェックポイント

機具接続配管順位：①和便 (FL-854)→②洋便→③SK→④小便

和便→スリーブ a：FL-854(和便)-20(距離 約2m 勾配1/100)=FL-874(スリーブ a)

和便→スリーブ b：FL-854(和便)-30(距離 約3m 勾配1/100)=FL-884 (スリーブ b)

◎但し例では、PS手前のSK排水の配管を考慮し45°で立下げるので、FL-1250(スリーブ b)で接続する。

